

## 第 28 回 坂本地域審議会発言要旨

委 員	事 務 局
1. 八代市地域福祉計画策定・評価委員会委員の推薦について	
具体的には何をするのか	地域福祉計画の策定。今後進みたい方向にどのように変えていくのかアンケートや委員の意見を取り入れる。地域全体の大きな計画である。
他にも坂本には団体があるがそこからは出さないのか。	民生委員等満遍無く偏らないように選出している。部会等があるのでそこにその他のメンバーが入っている。
※八代市地域福祉計画策定・評価委員会委員に青木会長を選出	
2. 住民自治によるまちづくり行動計画（後期）について	
連絡会議の出席者は会長だけではなく、ブロックに分けてとか最低2名は出席させてほしい。	会長だけを考えている。事務局長など役員の方は研修会を随時行いながら、それぞれの役割に応じたスキルアップについて支援しながら取り組んで行きたい。 21地域あるので2名ずつとなると、42名になり数が多い。総合計画でも地域別計画で3ブロックに分けてあるので、そういった方法も含めて検討したい。
住民説明会は校区ごとに1回だけ行うのか。	21校区ごとに原則1回だけ行う。その後は出前講座で対応可能したい。
前期計画の課題が記載されているが、それ以外の課題と、良かったことは何かないか。	普通にやるには課題をクリアしなければならないということで、課題を掲載している。 地域で面白い活動をいろいろな形で取り組まれている。それについては情報を発信していきたい。実際各地域の広報誌を配っている。

## 第 28 回 坂本地域審議会発言要旨

<p>坂本の事務局いつも鍵がかかっているが。</p>	<p>発足したばかりで常駐まではっていない。公民館と総務振興課の職員がサポートするようになっているので、行政を活用していただきたい。</p>
<p>事務局に誰もいないというのはどうかなと思う。知らない人が来たらどうしていいかわからない。広報の方法ももう少し考えてもらいたい。</p>	<p>周知については、広報誌やドアの前に掲載するなど、いろいろな周知を図って行きたい。</p>
<p>事務局に電話を引く予定はあるか。また、他の協議会はどうか。</p>	<p>電話を引く予定はない。 他では2箇所ある。まずは、足を運んで行って活性化していく中で工夫し次のステップに持っていければと思う。</p>
<p>業務委託とあるがこれは住民自治までかそれとも各地区までか。業者やシルバーにお願いしないとできない地区があるため。</p>	<p>地域で委託契約を結んで、それを活動の財源にし、地域の活性化になればと思い掲載している。</p>
<p>現実問題として高齢者が多く草とかが茂っていても処理できないという問題がある。坂本の委託の現状は。</p>	<p>県が20箇所程度、市が20～30箇所あり、市から地元をお願いし、できないところはシルバーにお願いしている。</p>
<p>前期計画を一年前倒しにした効果、評価は。</p>	<p>本当はゆっくり計画を考え次のステップに行くのが一番良かったのかなと思う。坂本全体のまちづくりから各地域の特性を活かしたまちづくりにシフトをチェンジし検討していただければありがたい。 効果、評価というよりも、これから自分たちのまちづくりに力を入れていただいて、私どもも支援しながら一緒になり取り組んでいければと思う。</p>
<p>公民館をコミュニティーセンターにするという計画があるが、まずは公民館を大々的に改修してほしい。いろいろな設備が故障している。</p>	<p>教育委員会で改修計画を作成していると思うのでそれを引き継ぎたい。 できるだけ早く改修できるようお願いしたい。</p>

## 第28回 坂本地域審議会発言要旨

3. 八代市の特定検診の実施状況について	
後期高齢者医療費の負担割合の違いは。	4月1日以降に70歳になった場合は2割負担、以前から1割負担の方は継続。収入でも負担割合が異なる。
4. 八代市組織機構の再編について	
なし	
5. 新市建設計画の変更方針について	
なし	
6. その他	
なし	